



平成30年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年10月27日

上場会社名 元気寿司株式会社

上場取引所 東

コード番号 9828 URL <http://www.genkisushi.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 法師人 尚史

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 齋藤 義範

TEL 028-632-5711

四半期報告書提出予定日 平成29年11月10日

配当支払開始予定日

平成29年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	20,232	20.4	945	89.7	955	162.4	553	288.1
29年3月期第2四半期	16,804	6.7	498	28.4	364	48.3	142	67.6

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 559百万円 (603.8%) 29年3月期第2四半期 79百万円 (81.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	62.71	
29年3月期第2四半期	16.16	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	21,065	6,942	33.0
29年3月期	20,141	6,445	32.0

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 6,942百万円 29年3月期 6,445百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期		3.00		7.00	10.00
30年3月期		6.00			
30年3月期(予想)				6.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想(平成29年4月1日～平成30年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	39,860	14.1	1,370	23.8	1,380	33.5	700	59.1	79.29

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	30年3月期2Q	8,882,908 株	29年3月期	8,882,908 株
期末自己株式数	30年3月期2Q	54,262 株	29年3月期	54,202 株
期中平均株式数(四半期累計)	30年3月期2Q	8,828,683 株	29年3月期2Q	8,828,811 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界的な政治経済の不確実性の高まり等、先行き不透明な状況が続くものの、政府の各種政策等の効果もあり、緩やかな回復基調で推移しました。

外食産業におきましては、消費者の節約志向・低価格志向の高まりに加え、労働力不足を背景とした人件費の増加や原材料価格の上昇、業態を超えた競争の激化等、厳しい経営環境が続いております。

このような状況の中で当社グループといたしましては、「回転寿司を超える寿司レストランの創造」の基本方針のもと、「『回転しない寿司』の進化と拡大」「人材育成と組織力の強化」をキーワードに、他社との差別化を図り、より一層の顧客満足度向上に、全社一丸となり努めてまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高202億3千2百万円（前年同期比20.4%増）、営業利益9億4千5百万円（前年同期比89.7%増）、経常利益9億5千5百万円（前年同期比162.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益5億5千3百万円（前年同期比288.1%増）となりました。

なお、平成29年9月29日の「元気寿司株式会社、株式会社神明及び株式会社スシローグローバルホールディングスの資本業務提携に関するお知らせ」のとおり、3社間で資本業務提携契約を締結しております。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(国内事業)

国内事業におきましては、店舗収益力とブランド力の向上のため、外食の基本であるQSCの強化に取り組むとともに、各種営業政策を実施してまいりました。

仕入面につきましては、原材料の値上げが相次ぐ中、メニュー構成を見直すほか、店舗における食材等の在庫管理水準の向上に取り組み、仕入価格上昇の影響を最小限に抑えてまいりました。また、商品開発では本物志向で取り組み、寿司メニューの充実と品質向上を図りつつ、セットメニューやサイドメニュー等の開発も積極的に行い、幅広いお客様のニーズに対応してまいりました。

店舗展開につきましては、「回転しない寿司」の出店及び改装に経営資源を集中し、この同型店舗数の拡大に引き続き注力してまいりました。

当第2四半期連結累計期間におきましては、新設店6店舗を出店し、不採算店2店舗を退店したことにより、総店舗数は152店舗となりました。また、改装等につきましては6店舗実施いたしました。

この結果、国内事業の業績は、売上高164億2千7百万円（前年同期比16.9%増）、セグメント利益5億3千8百万円（前年同期比165.2%増）となりました。

(海外事業)

海外事業におきましては、フランチャイズ先との良好な関係維持と新規出店の促進を図るため、国内最新店舗のシステムと技術を世界へ向けて発信するとともに派遣指導等を充実し、季節メニューの紹介や食材の販売強化に取り組んでまいりました。

店舗展開につきましては、シンガポール1店舗、香港4店舗、中国5店舗、インドネシア2店舗、フィリピン1店舗、オーストラリア1店舗を出店し、また、香港5店舗、中国1店舗を退店したことにより、総店舗数は167店舗となりました。

この結果、海外事業の業績は、売上高38億4百万円（前年同期比38.6%増）、セグメント利益5億1千5百万円（前年同期比46.1%増）となりました。なお、売上高は子会社の売上、フランチャイズ先への食材等売却売上、フランチャイズ先からのロイヤリティ収入等であります。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は前連結会計年度末に比べ9億2千3百万円増加し、210億6千5百万円となりました。負債合計は前連結会計年度末に比べ4億2千6百万円増加し、141億2千3百万円となりました。純資産合計は、前連結会計年度末に比べ4億9千7百万円増加し、69億4千2百万円となりました。この結果、自己資本比率は1.0ポイント上昇し、33.0%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間までの当社グループの業績と今後の経営環境を踏まえ、平成29年5月10日に公表いたしました連結業績予想を修正いたしました。なお、詳細は本日公表の「第2四半期（累計）業績予想との差異、通期業績予想の修正及び特別損失の発生に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,477,316	4,392,613
売掛金	621,569	613,408
商品及び製品	466,201	376,981
原材料及び貯蔵品	72,229	94,750
その他	675,579	797,926
貸倒引当金	△6,998	△7,598
流動資産合計	5,305,897	6,268,081
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	8,369,833	8,477,917
土地	728,824	728,824
リース資産	6,815,271	6,950,328
その他	1,673,915	1,612,539
減価償却累計額	△7,889,465	△7,946,484
有形固定資産合計	9,698,378	9,823,125
無形固定資産		
のれん	255,092	—
その他	232,869	228,135
無形固定資産合計	487,962	228,135
投資その他の資産		
差入保証金	3,294,663	3,341,469
その他	1,355,780	1,405,710
貸倒引当金	△921	△838
投資その他の資産合計	4,649,522	4,746,340
固定資産合計	14,835,864	14,797,601
資産合計	20,141,761	21,065,682

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,583,883	1,380,574
1年内返済予定の長期借入金	1,324,532	1,412,390
未払法人税等	272,000	426,000
賞与引当金	206,000	210,500
転貸損失引当金	7,560	7,560
資産除去債務	5,267	15,000
その他	3,144,778	2,963,894
流動負債合計	6,544,021	6,415,918
固定負債		
長期借入金	2,445,703	2,816,557
リース債務	3,944,074	4,143,513
転貸損失引当金	42,870	39,090
資産除去債務	544,373	540,157
その他	175,386	167,882
固定負債合計	7,152,407	7,707,200
負債合計	13,696,429	14,123,119
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,151,528	1,151,528
資本剰余金	1,344,671	1,344,671
利益剰余金	4,115,706	4,607,555
自己株式	△73,754	△73,897
株主資本合計	6,538,151	7,029,857
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	174	104
為替換算調整勘定	△92,993	△87,398
その他の包括利益累計額合計	△92,819	△87,294
純資産合計	6,445,332	6,942,563
負債純資産合計	20,141,761	21,065,682

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	16,804,173	20,232,541
売上原価	6,949,827	8,397,370
売上総利益	9,854,345	11,835,170
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	4,542,087	5,163,194
賞与引当金繰入額	189,989	204,689
その他	4,623,975	5,521,829
販売費及び一般管理費合計	9,356,052	10,889,712
営業利益	498,293	945,457
営業外収益		
受取利息及び配当金	11,533	13,631
受取賃貸料	19,299	20,104
受取手数料	34,571	33,504
その他	4,959	17,206
営業外収益合計	70,363	84,447
営業外費用		
支払利息	54,688	57,236
賃貸費用	11,616	16,831
為替差損	83,971	—
転貸損失引当金繰入額	53,861	—
その他	433	426
営業外費用合計	204,570	74,495
経常利益	364,086	955,409
特別利益		
子会社株式売却益	—	127,140
賃貸借契約解約損戻入益	78,746	—
特別利益合計	78,746	127,140
特別損失		
固定資産除却損	13,745	17,813
減損損失	148,620	175,807
賃貸借契約解約損	14,555	32,080
特別損失合計	176,920	225,701
税金等調整前四半期純利益	265,911	856,848
法人税、住民税及び事業税	142,537	373,876
法人税等調整額	△19,288	△70,677
法人税等合計	123,248	303,198
四半期純利益	142,663	553,649
親会社株主に帰属する四半期純利益	142,663	553,649

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	142,663	553,649
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	82	△69
為替換算調整勘定	△63,291	5,594
その他の包括利益合計	△63,209	5,525
四半期包括利益	79,453	559,175
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	79,453	559,175

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	265,911	856,848
減価償却費	856,125	1,034,196
減損損失	148,620	175,807
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△92	517
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△63,000	4,500
転貸損失引当金の増減額 (△は減少)	53,861	△3,780
受取利息及び受取配当金	△11,533	△13,631
支払利息	54,688	57,236
子会社株式売却損益 (△は益)	—	△127,140
固定資産除売却損益 (△は益)	13,745	17,813
賃貸借契約解約損戻入益	△78,746	—
賃貸借契約解約損	14,555	32,080
為替差損益 (△は益)	70,960	△1,465
売上債権の増減額 (△は増加)	△475	7,792
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△271,727	53,425
仕入債務の増減額 (△は減少)	6,110	△167,165
その他	169,648	94
小計	1,228,653	1,927,130
利息及び配当金の受取額	84	206
利息の支払額	△54,245	△55,683
法人税等の支払額	△317,138	△215,022
営業活動によるキャッシュ・フロー	857,354	1,656,630
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△810,135	△828,119
無形固定資産の取得による支出	△31,718	△27,273
差入保証金の差入による支出	△573,563	△283,718
差入保証金の回収による収入	91,744	175,335
連結の範囲の変更を伴う 子会社株式の売却による収入	—	289,451
その他	△18,022	83,274
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,341,696	△591,048
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	1,100,620	1,225,610
長期借入金の返済による支出	△632,177	△736,276
リース債務の返済による支出	△491,028	△578,646
配当金の支払額	△105,945	△61,800
その他	△117	△142
財務活動によるキャッシュ・フロー	△128,648	△151,256
現金及び現金同等物に係る換算差額	△26,025	971
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△639,015	915,296
現金及び現金同等物の期首残高	3,975,179	3,477,316
現金及び現金同等物の四半期末残高	3,336,163	4,392,613

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

Ⅰ 前第2四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	14,058,119	2,746,053	16,804,173	—	16,804,173
セグメント間の内部売上 高または振替高	—	—	—	—	—
計	14,058,119	2,746,053	16,804,173	—	16,804,173
セグメント利益	203,189	352,999	556,189	△57,896	498,293

(注) 1. セグメント利益の調整額△57,896千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内事業」セグメントにおいて、営業活動から生じる損益が継続してマイナスの店舗で今後も収益改善の可能性が低いと判断した店舗及び退店予定の店舗等について、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において148,620千円であります。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成29年4月1日至平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	国内事業	海外事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	16,427,621	3,804,919	20,232,541	—	20,232,541
セグメント間の内部売上 高または振替高	—	—	—	—	—
計	16,427,621	3,804,919	20,232,541	—	20,232,541
セグメント利益	538,839	515,683	1,054,523	△109,065	945,457

(注) 1. セグメント利益の調整額△109,065千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であります。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費等であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

「国内事業」「海外事業」のセグメントにおいて、営業活動から生じる損益が継続してマイナスの店舗で今後も収益改善の可能性が低いと判断した店舗及び退店予定の店舗等について、減損損失を計上しております。なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間において175,807千円であります。